



自然学校を通しての学びとは

10月21日(月)～25日(金)の4泊5日で、5年生は自然学校を経験しました。場所は、嬉野台生涯教育センターです。自然学校から1ヶ月余りが経過しましたが、お子様の様子はいかがでしょうか？13名のリーダーとともに過ごした日々から得た経験と成長は、日常生活の中では薄れてきている頃かもしれませんが、確実に子どもたちの心には残っていると思います。活動で作った作品等を通して、自然学校での楽しかったことや乗り越えたことを思い出してくれたらと願っています。5年生の保護者の皆様には、GoogleClassroomでお知らせしておりましたが、全校の皆様にも、少し様子をお伝えします。

1日目～リーダーと仲良くなる日～



出発式を終え、お家の方々や先生たちに見送られ出発です。



施設の方とで会う入所式



お弁当タイムをした後のお弁当タイム

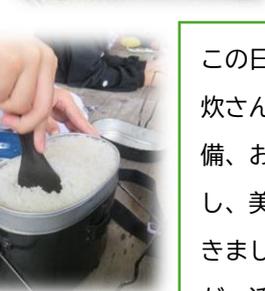


レクタイムやスタンプ練習を通して、5日間過ごすリーダーと仲良くなっていきます。リーダーとの楽しい活動にどんどん引きこまれていきました。

2日目～仲間と協力する日～



アーチェリーやグラウンドゴルフなど、普段経験できない競技を楽しむスポーツ大会や、協力して解決していくイニシアチブゲームを通して、仲間とのつながりを学んでいきました。離れている家族へのはがきはしっかりとした雰囲気を書いていました。



3日目～火の恵みを実感する日～

この日のメイン活動は「飯ごう炊さん」。火起こし、野菜準備、お米研ぎ・・・と役割を果たし、美味しいカレーライスができました！雨が心配な日でしたが、活動開始とともにお天気も味方してくれました。

4日目～自然の恵みで思い出をつくる日～



自然学校も後半です。藍染めのハンカチや文鎮、焼き板のプレートを作りました。そして、この日の夜は、キャンプファイヤー。準備をしてきたスタンツを披露し、最高の夜を過ごしました。

5日目～出会いと体験に感謝する日～

最終日。朝は、いつものようにラジオ体操でスタートしますが、宿泊棟の片付けや荷物整理をするうちに、家に帰れる嬉しさと自然学校の終わりが近づくさみしさがこみ上げてきたようです。なにより、リーダーとの別れが近づいていることを感じ、少しでも思い出を残そうとフリータイムはサインを求める子どもたちでいっぱいでした。学校に戻り、いよいよお別れの時には、リーダーからのサプライズプレゼントです。まさに、「出会いと体験に感謝・・・」できたことでしょう。



口からはじまる健康づくり川柳コンクール 団体特別賞 受賞!!

11月17日(日) ことば蔵にて、「口からはじまる健康づくり川柳コンクール」の表彰式がありました。本校からは、3名の入賞者とともに、多くの参加があったことが認められ、団体特別賞を受賞しました。



おめでとう！入賞作品

歯をみがき さわやか笑顔で 「歯い、チーズ」(阪神北県民局長賞)
しろいはで わたしのえがお ひゃくてんだ。(伊丹市歯科医師会長賞)
歯ぶらして 歯冠も歯間も ていねいに (佳作)

学校評価アンケートについて

「学校評価アンケート」へのご協力、ありがとうございます。本アンケートは、教育活動を推進する上での成果と課題を検証するために実施しております。まだ、お済みでない場合は、お手数おかけいたしますが、回答へのご協力をお願いいたします。できるだけ多くの保護者の皆様のご意見を参考にしたいと考えております。

登下校時について

登下校の様子から、3つお願いがあります。

- ①急に寒さが増し、ポケットに両手を入れて寒そうに登校してくる子が増えてきました。体調を崩しやすい時期です。温かくして登校してください。
- ②登校時間は、**8時～8時15分**です。その間に門を通過できるようにご協力をお願いします。
- ③狭い道を広がって歩いたり、車や自転車が近づいても気づかなかったりすることがあるようです。学校でも伝えますが、ご家庭でも周囲の安全に気をつけるよう、時折お声かけ願います。